

## ⑫ 公開実用新案公報(U)

昭61-68630

⑬ Int. Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和61年(1986)5月10日

H 02 G 7/02  
// F 16 L 58/007185-5E  
7181-3H

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 防錆剤組成物装着チューブ

⑯ 実 願 昭59-154431

⑰ 出 願 昭59(1984)10月12日

⑱ 考 案 者 仲 谷 二 三 雄 東大阪市岩田町2丁目3番1号 タツタ電機株式会社内  
 ⑲ 考 案 者 脇 田 真 一 東大阪市岩田町2丁目3番1号 タツタ電機株式会社内  
 ⑲ 考 案 者 村 上 久 敏 東大阪市岩田町2丁目3番1号 タツタ電機株式会社内  
 ⑲ 出 願 人 タツタ電線株式会社 東大阪市岩田町2丁目3番1号  
 ⑲ 代 理 人 弁理士 鎌 田 文 二

## ⑳ 実用新案登録請求の範囲

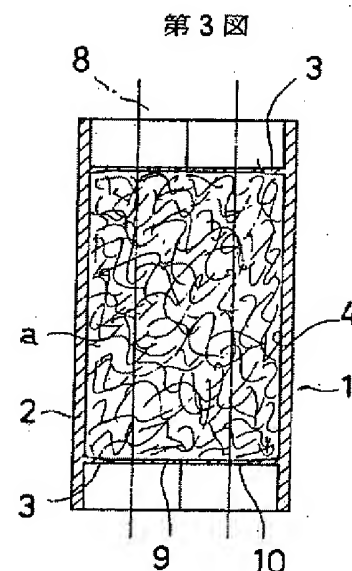
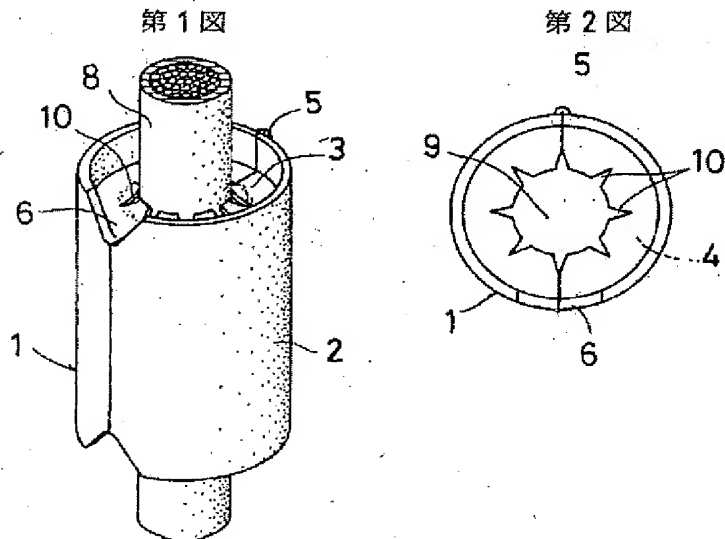
軸方向に沿って開閉又は分割可能な筒体の内部  
 両端近くに適宜スリットを設けた求軸的に延びる  
 2枚の仕切板、および前記筒体と前記仕切板に囲  
 まれた区割域の筒体内面に求軸線に対して傾斜し  
 た方向に防錆剤保持突起を設けてなる防錆剤組成  
 物装着チューブ。

## 図面の簡単な説明

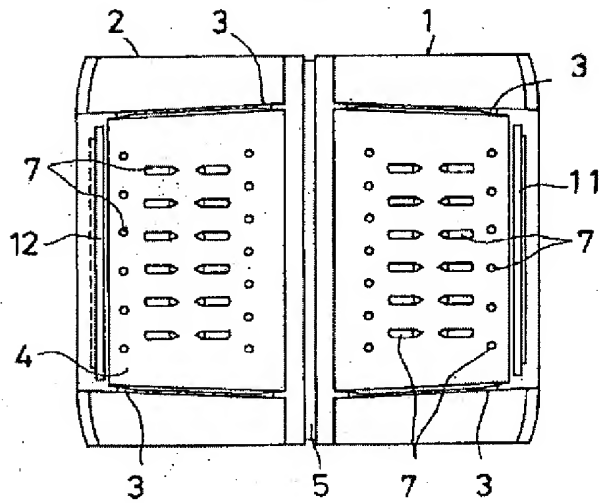
第1図はこの考案の防錆剤組成物装着チューブ  
 の一実施例の使用例の斜視図、第2図は第1図の

実施例の平面図、第3図は第1図の電線を除去し  
 た切断正面図、第4図は第2図のものを開いた正  
 面図、第5図は第4図の平面図、第6図は第5図  
 の一部断面図、第7図は他の実施例の開いた状態  
 の平面図、第8図は第7図の一部断面図、第9図  
 は従来の装着チューブの開いた正面図、第10図  
 は第9図の一部切断平面図である。

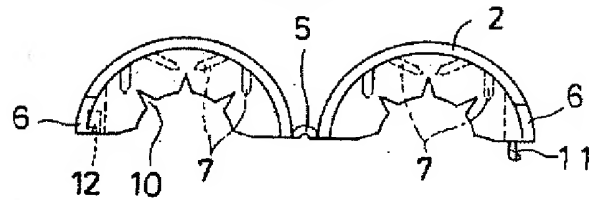
1…防錆剤組成物装着チューブ、2…筒体、3  
 …仕切板、4…組成物充てん域、7…保持突起、  
 8…電線。



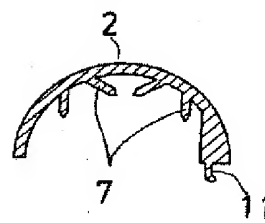
第 4 図



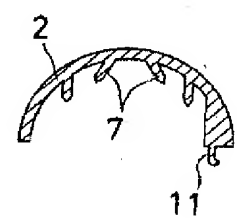
第 5 図



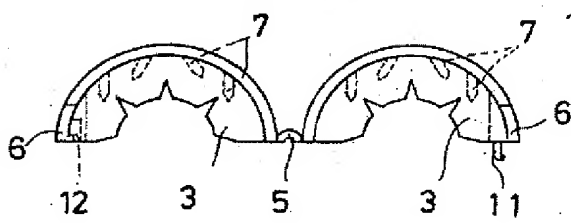
第 6 図



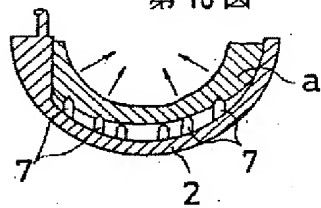
第 8 図



第 7 図



第 10 図



第 9 図

